

平成 21 年度 一般社団法人 群馬県臨床工学技士会 活動報告

1. 事務局報告	事務局長	山根 雅樹
2. 広報委員会報告	委員長	中嶋 勉
3. 組織検討委員会報告	委員長	岸和田 実
4. 学術委員会報告	委員長	高橋 公德
5. 文化厚生委員会報告	委員長	市場 賢一
6. 一般社団法人設立準備委員会報告	委員長	中西 秀雄
7. 安全対策委員会報告	委員長	千明 政好
8. 循環器部会報告	部会長	三木 康正
9. 代謝部会報告	部会長	石井 健児
10. 呼吸部会報告	部会長	立崎 健一
11. 保守部会報告	部会長	中野 善隆
12. 女性部会報告	部会長	木内 聡子
13. 関東 Y・ボード報告	群馬県担当	山根 雅樹

1. 事務局報告

1) 会員数

正会員数 178 名・賛助会員 38 社（平成 22 年 3 月 31 日）

2) 年会費納入について 内訳

(1) 一般社団法人 群馬県臨床工学技士会 年会費 5,000 円（UFJ ニコスより指定口座から引き落としを行っている）

一般社団法人 群馬県臨床工学技士会と（社）日本臨床工学技士会の年会費が別々に徴収されます。

(2) 新規会員 内訳

一般社団法人 群馬県臨床工学技士会 入会金 3,000 円、年会費 5,000 円

3) 会員名簿記載変更などについて

正会員・賛助会員の方々に勤務場所、住所、電話番号、担当者などの変更があった場合、「住所・勤務先変更届け」にご記入の上、事務局まで送付下さい。

4) 個人情報保護法について

会誌には、不動産勧誘などの電話で困られる会員が発生しているため氏名のみとします。賛助会員は、会社名のみとします。

ホームページの会員名簿は、個人の意思で掲載を承諾された会員のみ、氏名と施設名が記されています。

5) メーリングリストの登録について

技士会からの情報を受けることの出来る配信サービスに同意して頂き、メールアドレスを技士会事務局に登録頂ければ、技士会からの活動情報を中心に配信しております。技士会活動を活発にするためにも会員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

6) 理事会報告

「第 94 回」

平成 21 年 4 月 19 日 (日)

ウェルサンピア高崎 2 階会議室

【議題】

(1) 三役の選出

会 長 中西 秀雄

副 会 長 千明 政好

副 会 長 花田 琢磨

事務局長 山根 雅樹

「第 95 回」

平成 21 年 5 月 28 日 (木) 19:00~21:00

藍屋 前橋北店

【議題】

(1) 新役員の顔合わせと自己紹介

(2) 一般法人取得のための、法人化検討委員会の増員について

(3) 事務局より移転の報告

(4) 会計より理事会の交通費支給についての報告

(5) 広報委員会より「たより」を冊子へ変更する。メーカー広告の募集について

(6) 学術委員会より循環器部会および呼吸部会の合同勉強会の開催予定について

(7) その他委員会・部会より活動予定の報告

(8) ホームページリニューアルの予定について

「第 96 回」

平成 21 年 7 月 8 日 (水) 19:00~22:00

済生会前橋病院 A 棟 3 階 B 会議室

[議題]

- (1) 法人化検討委員会から社団法人化設立準備委員会へ名称変更する
- (2) 事務局より各都道府県から届く会誌や冊子についての利用法について
- (3) 会計より前任者からの会計業務引き継ぎ終了について
- (4) 来年の学術大会の準備状況についての報告
- (5) 広報委員会よりロゴマークの募集について、「たより」の広告申込み状況について、新ホームページの画面構成等に関する提案について
- (6) 組織検討委員会より災害時ネットワークについての通信手段について、新ホームページに災害連絡欄の検討
- (7) 学術委員会及び循環器部会・呼吸器部会より合同勉強会の報告
- (8) 文化厚生委員会より今後の活動に関する提案
- (9) 代謝部会・保守部会より勉強会開催予定についての報告
- (10) 女性部会より勉強会の資料について出席できなかった会員に配布できないかとの提案があるが演者や文献の所有者の問題もあり,配布はできないとの意見で一致.勉強会の案内について非会員にもお知らせできないかと提案あり,これについてはホームページ等を利用してもらう。

「第 97 回」

平成 21 年 9 月 17 日 (木) 19:00~21:30

済生会前橋病院 A 棟 3 階 B 会議室

[議題]

- (1) 一般社団法人化を年内に行う
- (2) 12 月 6 日に保守・代謝・呼吸部会合同の勉強会を開催する
- (3) 会計より会費の引き落としを 12 月に行う
- (4) 厚生労働省、呼吸器学会、日臨工から新型インフルエンザ関連のアンケートが届いており、対象となった県内の 20 施設の病院に依頼した
- (5) 事務局移転により机・椅子・モバイル PC 等を購入した
- (6) 日本血液浄化技術学会より後援依頼があり理事会で承認
- (7) 会計より年会費の徴収スケジュールに関する報告
- (8) 広報委員会より「たより」の原稿締め切りについての確認
- (9) 学術委員会より勉強会で使用するプロジェクター、ノート PC を購入した
- (10) 文化厚生委員会より 12 月 6 日 (日) の合同勉強会終了後に親睦を兼ねたボウリング大会の企画について
- (11) 社団法人設立準備委員会より定款の修正について、会員に対する設立総会の案内や委任状について
- (12) 安全対策委員会・呼吸・代謝・保守部会より 12 月の合同勉強会の内容について

- (13) 女性部会より女性会員向けのアンケートについて
- (14) 関東 Y ボードより技士のネットワークについて

「第 98 回」

平成 21 年 11 月 18 日（水） 19：00~21：00

済生会前橋病院 A 棟 3 階 B 会議室

【議題】

- (1) 事務局より一般社団法人設立総会関連書類を会員に送付した
- (2) メーリングリスト会員登録率 10%程度と少ない。登録率の向上を図る案を検討していく
- (3) 10 月 24 日（土）関東臨床工学技士連絡協議会の発足会議に中西会長と山根氏が出席した
- (4) 会計より会費引き落としの案内通知書を会員向けに発送。自動振り替え利用申込書の未回収会員は現在 7 名であり、再度連絡していく
- (5) 学術大会準備報告 会場の決定とメインテーマの決定、講演について
- (6) 一般社団法人化後は会員にも大会参加費の徴収が必要となるため金額を検討する
- (7) 公益的な活動の一環で市民公開講座を計画する
- (8) 広報委員会より「たより」新年号についての提案
- (9) 委任状の回収について各理事で分担して 100%の回収を目指すこととした
- (10) 安全対策委員会・代謝・保守部会で合同勉強会を平成 22 年 2 月 7 日（日）に企画している
- (11) 女性部会より女性会員向けのアンケートを回収中
- (12) 関東 Y ボードより 11 月 7 日（土）に会議に出席した。今後甲信越地方も関東 Y ボードに参加し、組織の強化を図っていく

「第 1 回」

平成 22 年 1 月 7 日（木） 19：00~21：30

済生会前橋病院 A 棟 3 階 B 会議室

【議題】

- (1) 一般社団法人化となったため、「第 1 回理事会」に改めた
- (2) 一般社団法人群馬県臨床工学技士会の細則を作成する
- (3) 各委員会・部会は今年度の活動報告、来年度の事業計画の立案を次回の理事会で報告する
- (4) 社団法人化設立準備委員会の名称・役割の変更を行う
- (5) 女性部会を文化厚生委員会の中へ「サポート部会」とし、女性だけでなく会員の

幅広いサポートを行う

- (6) 各都道府県・賛助会員へ年賀状を送付した
- (7) 栃木県と茨城県より法人化に関する手順の問い合わせがあり、事務局で対応させていただいた
- (8) 会計より会費徴収状況の報告
- (9) 第 10 回学術大会の準備状況報告
- (10) 次回第 11 回学術大会会長募集について会員へ周知を行う
- (11) 広報委員会より「たより」の校正・確認について
- (12) 学術委員会より 12 月 6 日（日）の合同勉強会に関する報告
- (13) 来年度の各委員会・部会の勉強会について、多職種が参加できる勉強会あるいはシニアものを企画する。そのためにオブザーバーとして、それぞれの部会にサポート役をつける
- (14) 文化厚生委員会、安全対策委員会より来年度の活動について提案あり
- (15) 理事会への参加者の増員
- (16) 来年度から帝人（株）が賛助会員に加入予定
- (17) 定款・細則をホームページへ掲載予定

「第 2 回」

平成 22 年 2 月 3 日（水）

済生会前橋病院 A 棟 3 階 B 会議室 19：00～21：30

【議題】

- (1) 一般社団法人化したことによる財務整理のために税理士と契約する
- (2) 次回 3 月の理事会までに各委員会、部会は平成 22 年度事業計画案の作成を行う
- (3) 3 月の理事会で委員会・部会の活動費・領収書を回収する
- (4) 3 月の理事会までに学術大会で中西大会長の補佐を 2 名選出する
- (5) 平成 21 年度事務局の事業報告及び平成 22 年度事業計画案について、会誌への記載文章としては第 16 回開催し 17 回の準備をするに訂正する
- (6) 定款細則に関しては文化厚生が企画したイベントへの参加費上限を決める。講演者への謝礼に関しては、医師 3 万円～5 万、当会所属技士 5 千円～1 万円、その他 1 万～3 万円とする。たより等への原稿料は、その都度理事会で金額を確認して承認を得る。
- (7) 平成 21 年度賛助会員の年会費振込みに関して 11 社が未振込みである
- (8) 正会員を対象とした領収書を今月発行し郵送する
- (9) 第 10 回学術大会準備報告。来客への対応は、山根氏・笠原氏で対応。会期中は、全館禁煙とする。参加費については正会員 1,000 円、メーカー 2,000 で検討中

(10) 来年度予算に関して各委員会、部会で検討する。勉強会の開催に関して前橋・高崎地域以外での開催地を検討する

(11) 平成 22 年度合同勉強会については年間スケジュールを HP へ掲載する

(12) 設立準備委員会は、組織検討委員会へ統合する。5 月～6 月で市民公開講座を予定

(13) 将来的に臨床工学技士を確保するため、今秋に CE の紹介 DVD を持って高等学校へ挨拶まわりを行う

(14) 各委員会、部会より平成 21 年度事業報告、22 年度事業計画に関して。

(15) 学術委員会よりボストンのペースメーカー勉強会を後援する。

3 月 27 日（土）マーキュリーホテルで開催。

「第 3 回」

平成 22 年 3 月 4 日（木）

済生会前橋病院 A 棟 3 階 B 会議室 19:00~22:00

【議事】

(1) 第 10 回学術大会 準備状況について

(2) 各委員会、部会報告について

今年度の活動報告が行われた

来年度の計画案、予算案が報告された

2. 広報委員会報告

1) 平成 21 年 4 月 1 日 総会誌 技士会誌発行

2) 平成 21 年 7 月 25 日 たより No29 発行

3) 平成 21 年 10 月 30 日 たより No30 発行

4) 平成 22 年 1 月 1 日 たより No31 発行

5) 「たより」改訂

(1) 内容を増やし、印刷も印刷会社へ依頼した。

(2) たより」に広告の掲載を行った。

3. 組織検討委員会報告

1) 災害対策

検討項目

(1) 群馬県透析施設連絡網の更新を確認し、現場レベルで共通の認識として広める。

(2) 災害派遣に対する保障等について。

(3) 日本透析医会災害情報ネットワークの活用を呼びかける。

現状

(1) 現在県の医務課において改訂作業中です。

(2) 保険に関しては、新潟中越地震後よりボランティア保険に天災コースが追加され、これを利用できそうだが、執行指示（金銭的面も含めて）をどこが行うかなど詰めきっていない。又、労災保険の使用も考えたが、①自分の所属する施設から給料が出ている。②施設庁の依頼・命令による派遣。③被災地の指揮命令系統に入っている。以上3条件を満たす必要があり、難しい面もあるようです。

(3) 群馬県臨床工学技士会のホームページより、日本透析医会災害情報ネットワークへアクセス出来るようリンクを貼りました。ただ自分の病院の内部事情を載せてしまう事に抵抗がある病院もあり、今回の模擬訓練参加の呼びかけは行いませんでした。

4.学術委員会報告

平成21年度は、合同勉強会を3回開催しました。

<事業内容>

1) 第1回合同勉強会

開催日：平成21年6月7日（日）

会場：太田医療技術専門学校 2号館 6F

13:00～14:00 臨床工学技士の日常業務で目にする不整脈

講師：群馬県立心臓血管センター 中嶋 勉 氏

14:15～15:15 ポリグラフの基本操作について

講師：日本光電株式会社 様

15:15～15:45 体外式ペースメーカーの基本操作について

講師：日本メドトロニック株式会社 様

16:00～17:00 人工呼吸器の説明と、呼吸療法について

講師：日本光電株式会社 様

2) 第2回合同勉強会

開催日：平成21年12月6日（日）

会場：群馬県済生会前橋病院 A棟 3F 会議室

10:00～12:00 輸液・シリンジポンプ保守点検のまとめ

（機械の分解による内部構造の説明など）

講師：テルモ株式会社 様

——ランチョンセミナー——

12:15～12:45 チェスト社製品の紹介と人工呼吸療法

講師：チェスト株式会社 様

13：00～15：00 各社 NPPV の特徴について （4 社とも質疑応答を含め 30 分）

講 師：チェスト株式会社 様
帝人在宅医療株式会社 様
フクダライフテック北関東販売株式会社 様
フジ・レスピロニクス株式会社 様（あいうえお順）

15：15～16：15 透析液清浄化と最新コンソール

講 師：ニプロ株式会社 様

3) 第 3 回合同勉強会

開催日：平成 22 年 2 月 7 日（日）

会場：群馬県済生会前橋病院 A 棟 3 階 A 会議室・B 会議室

——ペースメーカーフォローアップ講習会（アドバンスコース）——

「プログラマを用いて各種の計測とトラブルシューティングなど」

9：00～10：20 メドトロニック社製ペースメーカーについて

講 師：日本メドトロニック株式会社 様
群馬県済生会前橋病院 高橋 公德 氏

10：30～11：50 SJM 社製ペースメーカーについて

講 師：セント・ジュード・メディカル株式会社 様
群馬県立心臓血管センター 中嶋 勉 氏

——ランチョンセミナー——

12：00～12：40 SJM 社製ペースメーカー関連新製品の紹介

講 師：セント・ジュード・メディカル株式会社 様

——安全対策委員会学習会（危険予知トレーニング入門）——

13：00～16：00 危険に気づき危険に対処する実践方法を学ぶ

[目標]職場でマンネリ化しがちな危険感受性を鋭くする
危険に気づく感性を養い、指差し呼称の実践を学ぶ

講 師：上武大学看護部 千明 政好 氏

5.文化厚生委員会報告

平成 21 年度文化厚生委員会活動としてボウリング大会を開催しましたので、ここに報告致します。

- 1) 開催日：平成 21 年 12 月 6 日（日）学術委員会主催合同勉強会後
- 2) 場 所：エメラルドボウル（前橋市国領町 2-13-38）
- 3) 参加者：15 名
- 4) 大会内容：4 レーン使用し 2 ゲーム合計点で順位を決定。上位 3 位まで賞品を授与。

6.一般社団法人設立準備委員会報告

- ・ 2009年11月5日(木) 法務局で一般社団法人群馬県臨床工学技士会が登記される。
- ・ 上記決定により設立準備委員会は、12月6日(日)に群馬県臨床工学技士会臨時総会及び、一般社団法人 群馬県臨床工学技士会設立総会開催を決定。会員へ群馬県臨床工学技士会臨時総会及び、一般社団法人群馬県臨床工学技士会設立総会における①開催の通知、②群馬県臨床工学技士会臨時総会議案書(案)、③一般社団法人群馬県臨床工学技士会設立総会議案書(案)、④一般社団法人群馬県臨床工学技士会設立趣意書、⑤一般社団法人群馬県臨床工学技士会定款(案)、⑥総会への出席・委任状のはがき、①～⑥までを送付した。
- ・ 2009年12月6日(日)午前9:00より、済生会前橋病院 会議室にて群馬県臨床工学技士会臨時総会及び一般社団法人群馬県臨床工学技士会設立総会を開催。会員総数178名中、出席者(委任状含む)157名の承認で、総会資格が成立した。
- ・ 群馬県臨床工学技士会臨時総会において1号議案～3号議案が可決、群馬県臨床工学技士会の閉会が正式に決定。
- ・ 一般社団法人群馬県臨床工学技士会設立総会において第1号議案～第9号議案が可決、一般社団法人群馬県臨床工学技士会が設立した。また一般社団法人群馬県臨床工学技士会定款も認証された。議事録署名人は、こやぎ内科 阿部氏・駒井病院 宮本氏を選任した。
- ・ 2009年12月6日(日)一般社団法人群馬県臨床工学技士会が設立

7.安全対策委員会報告

講習会を1回実施した

- 1) 日時：平成22年2月7日(日)13:00-16:00
- 2) 場所：済生会前橋病院会議室
- 3) 内容：危険予知トレーニングの体験演習と講義
 - ・ 健康確認
 - ・ 指示だし指示受け
 - ・ 患者間違い事例を使用してKYT基礎4Rを実施し、行動目標と指差し呼称項目を決定した
- 4) 参加者：11名

8.循環器部会報告

- 1) 開催日：平成21年6月7日(日)
- 2) 場 所：太田医療技術専門学校
- 3) 内 容：ポリグラフについて 講師 日本光電株式会社様
体外式ペースメーカーについて 講師 日本メドトロニック株式会社様

9.代謝部会報告

保守部会、呼吸部会との合同勉強会を以下の内容で開催しました。

- 1) 開催日：平成 21 年 12 月 6 日（日）
- 2) 時 間：15：15～16：15
- 3) 場 所：群馬県済生会前橋病院 A 棟 3 階 会議室
- 4) 参加者：13 名
- 5) 内 容：「透析液清浄化と最新コンソール」
講 師：ニプロ株式会社 様

10.呼吸部会報告

1) 事業内容

(1) 第 1 回合同勉強会

開催日：平成 21 年 6 月 7 日（日）
会 場：太田医療技術専門学校 2 号館 6F
内 容：人工呼吸器の説明と、呼吸療法について
講 師：日本光電株式会社様

(2) 第 2 回合同勉強会

開催日：平成 21 年 12 月 6 日（日）
会 場：群馬県済生会前橋病院 A 棟 3F 会議室
内 容：各社 NPPV の特徴について
講 師：チェスト株式会社 様
帝人在宅医療株式会社 様
フクダライフテック北関東販売株式会社 様
フィリップス・レスピロニクス株式会社 様

11.保守部会報告

1) 事業内容

(1) 合同勉強会

開催日：平成 21 年 12 月 6 日（日）
場 所：済生会前橋病院 3F 会議室
内 容：輸液・シリンジポンプ保守点検のまとめ

12.女性部会報告

1) 事業内容

- (1) 第 2 回女性部会アンケート実施.
実施日 平成 21 年 10 月たより

(2) 部会名称変更

女性に限定した活動の制限を解消するため名称を「サポート部会」へ変更した。

13.関東 Y・ボード報告

1) 関東・甲信越 Y・ボードハチドリネットワーク会議についての報告

第1回会議

日 時：平成21年6月20日（土）13：00～16：00

場 所：大宮センタービル7階

会議内容：Y・ボードのこれまでの活動についてスライドで説明。

今後の活動については、先輩 CE から若手 CE へ何を伝承したいのか、あるいは若手 CE は何を伝承して欲しいかを具体的に把握するためにアンケートを実施する。関東・甲信越のハチドリネットワークの現状報告について各県の担当者より報告あり。Y・ボード委員会を技士会で設置している、あるいは設置予定の県が多かった。ネットワーク作りには、まだまだ時間がかかりそうという見解で一致。

2) 第2回会議

日 時：平成21年11月7日（土）13：00～

場 所：大宮センタービル7階

会議内容：関東・甲信越ハチドリネットワークの現状報告

各県では会員向けのメーリングリストがあるが、休止状態となっているところが多かった。今後、このネットワークを構築する意味でも何とか活用できるように各県の技士会に要望すべきとの認識で一致。

関東臨床工学技士協議会、甲信越臨床工学技士連絡協議会についての現状報告。各協議会ともに合同の学術集会を開催予定であり、各協議会とハチドリネットワークの協力体制があったほうがより活動しやすいと考える。

Y・ボードのアンケートを予定している。